



三重県立看護大学
MIE PREFECTURAL COLLEGE OF NURSING



MCN REPORT

2023.6 vol.55



教育 DX の取り組みを紹介します

contents

教育DXの取り組み	1
三重県立看護大学附属図書館の紹介	2
今春卒業生の進路・資格取得状況	3
TOPICS	4
連携協力協定機関紹介（市立伊勢総合病院）	5
お知らせ	6



教育DXの取り組み

ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる 医療人材養成事業

令和4年3月、本学は文部科学省の令和3年度補正予算事業「ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業」に採択されました。この事業は、新型コロナウイルス感染症の流行下において、臨地実習の縮小など学生が様々な影響を受けたことを背景に、デジタル技術の活用により教育を補完し、さらには従来の教育方法では身に付けることができなかった能力を修得させるなど、教育効果の高度化を目的とするものです。

本学においては、シミュレーション教育や学生の自己学習に必要な心電図計やポケットエコーなどのアセスメント機器を導入したほか、スタジオ機能を有するシミュレーション病室を整備しました。



教育DXとは

教育においてデジタル技術を活用し、従来の教育手法や教職員の業務などを変革させることをいいます。

心電図計

模擬患者のシミュレートで使用する心電図計を増設しました。臨地実習における実際の患者の状態に近い状況を学内で再現し、心電図計の扱い方や心電図波形の読み方、さらにはその波形の変化に基づく心疾患の診断について学ぶことができます。



ポケットエコー・膀胱内尿量測定モデル

ポケットエコーは持ち運びができる小型の超音波画像診断装置で、超音波により体内の形状、性状、動態などの画像情報を取得することができます。また、膀胱内尿量測定モデルとともに使用することで、膀胱に蓄積された尿量を把握する練習ができます。機器の扱い方や、エコー画像とその画像から診断できる疾患についての学習が可能となるよう導入しました。

スタジオ機能を有するシミュレーション病室を整備

目線カメラやワイヤレスマイク等の遠隔通信機器を導入し、スタジオ機能を有するシミュレーション病室を整備しました。天井カメラと教員が装着した目線カメラ、異なる2つの角度からの画像を学生が受講している教室に配信することができるようになり、手技上の重要なポイントや学生からの質問等に応じて模範手技を繰り返すなど、双方向型での配信を行い学生の理解を促します。また、これらの機器を用いて動画教材を作成し、対面での演習との相乗効果を図りました。



事業の効果

ポケットエコー等のアセスメント機器を使った演習では、機器の扱い方や使用する場面について学生の理解が深まったことが確認できました。また、体験的な学習を通して、機器を使用するために必要な解剖学的な知識や、疾患・症状の観察の重要性への気づきなど、学生自身が関連事項についての新たな学習課題を見出すという教育効果が得られました。目線カメラを使いシミュレーション病室から教室に配信を行った授業では、学生から「先生の視線から学べた」「録画と違って質問にその場で答えて実践してもらえるのがよかった」などの声が寄せられ、学生にとって対面での演習以上に理解を深める演習機会となりました。

今後も、確実な看護実践能力の修得ができるよう、デジタル技術の活用をはじめとした教育体制や環境を整えていきます。



三重県立看護大学附属図書館の紹介



看護学の教育・研究の発展に寄与する図書館として

本学附属図書館は、蔵書数およそ8万冊、看護に関する蔵書数は県内一を誇ります。三重県における看護学の教育及び研究の中核的機関として、教育・研究の環境を整えるとともに、公立大学として地域に開かれた図書館をめざしています。



看護を学ぶための豊富な資料

本学附属図書館は、看護に関する本をおよそ1万4千冊、医学に関する本をおよそ2万5千冊所蔵し、看護学の学習、研究に必要な資料を豊富に取り揃えています。学生が課題や自己学習で利用するほか、卒業生や県内の看護職者、他の医療関係職の方にも利用いただいています。また、幅広い教養を身に付けた看護職の養成をめざしており、社会学や自然科学など様々な分野の専門書も多く揃えています。

特設コーナーとしては、闘病記の書棚があります。教員からは、将来看護に携わる者として患者の気持ちへの理解を深めるため、学生のうちにたくさんの闘病記に触れてほしいという声があり、およそ9百冊の本を所蔵しています。



特色あるコーナー



附属図書館には展示図書コーナーがあり、2か月毎にテーマを設定し、展示を入れ替えています。前年のベストセラーを紹介したり、コミュニケーションに

関する本を集めたりと、司書が学生に読んでもらいたいテーマで選書しています。

また、三重県に関係する本を集めた「みえぼん」のコーナーを設置し、三重県の歴史・文化を紹介する本や、著者が三重県出身者である本、三重県が舞台となっている小説など、広く三重県に関する本を収集しています。

データベースの利用

附属図書館では、医学中央雑誌 WEB 版、メディカルオンライン、最新看護索引 WEB などのデータベースを自由に利用することができます。さらに、学生と教職員はこれらのデータベースにリモートアクセスすることができ、自宅等から学習・研究に必要な論文を検索することができます。



私たち司書がサポートします！

「こんなテーマで資料を探したい」、「データベースの検索方法を知りたい」など、図書館をご利用の際にサポートが必要な場合は、入口カウンターの司書にお声掛けください。利用者の皆さまが利用しやすく、居心地のよい図書館の環境づくりをめざしています。



利用案内

利用できる方

- 本学学生、卒業生・修了生、教職員
- 三重県内に居住または勤務する18歳以上の方
- 三重県内の大学・短期大学・専門学校に在学する方

開館時間

- 月曜日～金曜日 9:00～21:00
- 土曜日及び長期休業期間 9:00～17:00

休館日

- 日曜日、祝日、年末年始、館内整理日（毎月第1木曜日）、開学記念日（5月8日）、特別整理期間
- 行事等のため、開館時間を変更もしくは臨時休館することがあります。詳細は本学ホームページをご確認ください。

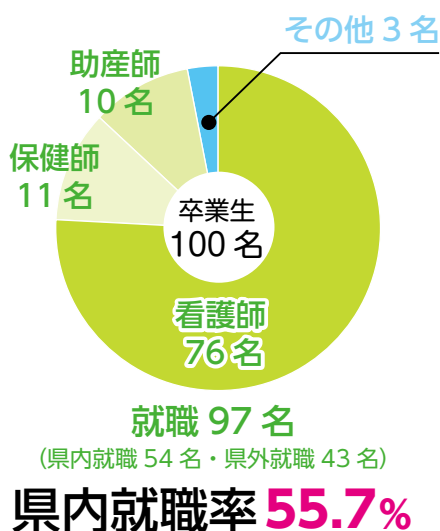


今春卒業生の進路・資格取得状況

令和4年度卒業生の進路・資格取得状況についてお知らせします

① 卒業生の進路

令和4年度卒業生の進路の内訳



主な就職先

県内就職先

- 三重県立総合医療センター
- 三重大学医学部附属病院
- 伊勢赤十字病院
- 鈴鹿中央総合病院
- 三重中央医療センター
- 市立伊勢総合病院
- 桑名市総合医療センター
- 松阪市民病院
- 済生会松阪総合病院
- 三重県
- 四日市市
- 津市

県外就職先

- 愛知県 愛知医科大学病院
- 愛知県 藤田医科大学病院
- 愛知県 刈谷豊田総合病院
- 愛知県 名古屋市立大学病院
- 愛知県 名古屋大学医学部附属病院
- 岐阜県 長良医療センター
- 大阪府 大阪市立総合医療センター

今年度の県内就職率は55.7%と、昨年度よりは減少したものの、半数以上の学生が県内の医療機関や行政機関に就職しました。

本学では、学生への就職支援として、就職活動の進め方を学ぶ「就活講座」や県内医療機関・行政機関に参加いただく「就職説明会」を開催しています。また、就職を希望する職種それぞれに相談窓口となる教員を配置し、就職活動をサポートしています。

② 資格取得状況

令和4年度国家試験は、看護師令和5年2月12日(日)、保健師2月10日(金)、助産師2月9日(木)に行われ、3月24日(金)に合格者が発表されました。結果は表のとおりです。

	看護師	保健師	助産師
受験者数	99名	99名	11名
合格者数	98名	97名	10名
合格率	99.0%	98.0%	90.9%
全国(新卒)合格率	95.5%	96.8%	95.9%

本学では、国家試験合格に向けた学習のサポートを行っています。令和5年度は、3年次の低学年模試、4年次の看護師模擬試験5回、保健師模擬試験3回、助産師模擬試験3回を計画しています。後期には、本学教員による国家試験対策中心の授業も開講予定です。

また、学生の「国家試験対策委員」が活躍し、学生・教員が一丸となって全員合格をめざします。

先輩から後輩へつなぐ「ようこそ先輩」

5月17日(水)、卒業生と在学生の交流イベント「ようこそ先輩」を開催しました。このイベントは、在学生に将来についての具体的なイメージを持ってもらい、これからの学生生活の過ごし方を考える機会となるよう、学生支援の一環として毎年開催しています。看護師、保健師、助産師として県内で活躍する卒業生や、本学の学部を卒業後、医療機関で働きながら本学の大学院に進学した大学院生を招き、進路選択の理由や国家試験の勉強などについて体験談をお話いただきました。卒業生から直接、話を聴ける貴重な機会とあって、参加した在学生は真剣な表情で耳を傾けていました。





タイ王国マヒドン大学との国際交流協定を更新

本学では、平成13年からタイ王国マヒドン大学と国際交流協定を締結しており、学生の相互派遣等を行ってきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度から交流事業を見合わせていましたが、4月21日（金）に、タイ王国マヒドン大学から教員2名が来学し、交流事業の再開に向けた協議を行い、協定を更新することとなりました。令和6年度から学生の相互派遣を再開することを目標に、令和5年度はオンライン交流を行うことを検討しました。

また、同日、マヒドン大学教員と本学教職員との交流の場を設け、看護・保健の現状や教育の実際について、両国の違いも踏まえながら、積極的な意見交換が行われました。



地域交流センター活動報告会



3月16日（木）、令和4年度地域交流センター活動報告会を開催しました。ポスター展示による交流会形式で、地域交流センター活動の総括や教員提案事業、三重県受託事業、卒業生支援事業など、15事業について意見交換を行いました。参加者からは「事業を行っている方と直接話せる機会は有意義であった」「地域貢献活動について、意見交換ができた」などの声をいただきました。報告会は、本学の地域貢献活動を地域の方に知ってもらう重要な機会です。今年度も開催を予定していますので、ぜひご参加ください。

大学の出来事

3月18日 卒業式・修了式

令和4年度看護学部卒業生100名、大学院看護学研究科6名の卒業式・後期修了式を行いました。

昨年度までは、感染症対策によりご家族の方の式典への出席はご遠慮いただいていたのですが、今回は4年ぶりにご家族の方にもご出席いただき、卒業生、修了生の門出を温かく見守っていただきました。来賓の一見勝之三重県知事からは、卒業生・修了生への祝辞をいただきました。

皆さんが次のステージで大いに活躍されることを、教職員一同願っています。



4月4日 入学式

令和5年度三重県立看護大学看護学部新入生101名、大学院看護学研究科新入生12名の入学式を行いました。

入学生代表の宣誓では、看護職をめざす志と学問を修める決意が力強く述べられました。来賓の一見知事からは、祝辞として新入生にエールをいただきました。

新入生の皆さんが安心して学びを深め、充実した学生生活を送ることができるよう、教職員一同サポートしていきます。



5月10日 認定看護師教育課程(B課程)「感染管理」入学式

令和4年度から本学地域交流センターと特定行為研修指定医療機関である三重大学医学部附属病院が共同で開講している認定看護師教育課程（B課程）「感染管理」の第2期生20名の入学式を行いました。感染管理領域において、高度で専門的かつ質の高い看護を提供できる人材の育成をめざします。



連携協力協定機関紹介

市立伊勢総合病院

めざすのは、患者さん一人ひとりの

気持ちに寄り添った看護です。



市立伊勢総合病院は「人間性豊かな市民病院」を理念に急性期医療・救急医療を中心に、回復期医療、予防医療の機能を確保し、市民病院の重要な役割となる「切れ目のない医療」を提供しています。更に今年度からは救急医療体制の強化として新たに救急センターを設置しました。地域の救急医療の充実を図り、より信頼される病院をめざしていきます。

看護部は患者さんの**思いに寄り添い**、安全で安心していただける看護の提供に努めています。その役割を担うためにもワークライフバランスに応じた勤務体制の提供など、スタッフが生き活きと働ける環境整備は重要と考えています。また

教育システムは、自立した看護師の育成に向けてキャリアラダーに沿って計画されており、一人ひとりに合った教育を受けることができます。臨床に必要な知識や技術を中心に手厚く指導し、キャリア形成支援を通し自らが考え行動し、期待と信頼に応える看護師の育成に取り組んでいます。そして、職員全員が看護の仕事に、やり甲斐と誇りを抱き、成長し続ける看護部を目指していきたくと考えています。

三重県立看護大学とは連携病院として臨地実習の受け入れと同時に、大学からは研究指導、講演などにより当院職員の育成にも携わっていただいています。今後も連携協力を活かし、より質の高い看護師の育成に取り組んでいきたいと思っています。



病院情報

市立伊勢総合病院（平成 17 年 11 月 1 日（市町村合併による開設日））

● 病床数：300 床（うちホスピス病床 20 床）

● 診療科目：22 科

内科、循環器内科、脳神経内科、外科・消化器外科、整形外科、形成外科、小児科、婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、精神科、脳神経外科、麻酔科、歯科口腔外科、放射線科、リハビリテーション科、ホスピス科、女性外来、思春期外来、病理検査科

● 職員数：職員数 604 人（うち看護師 259 人） 令和 5 年 4 月 1 日現在

連携協力協定機関一覧

県内12病院・2市（令和 5 年 5 月 1 日時点）

● 三重県厚生農業協同組合連合会
鈴鹿中央総合病院

● 社会医療法人畿内会 岡波総合病院

● 伊賀市立上野総合市民病院

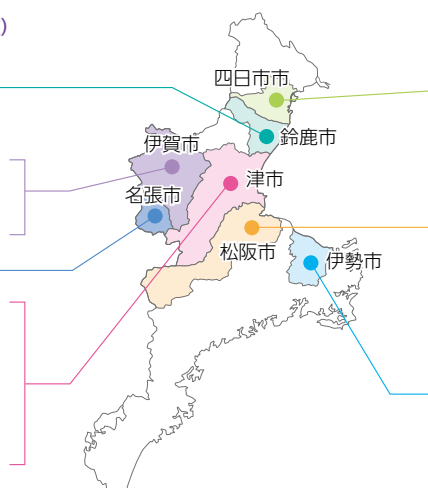
● 名張市

● 三重県立こころの医療センター

● 独立行政法人国立病院機構三重病院

● 三重県立一志病院

● 津市



● 地方独立行政法人
三重県立総合医療センター

● 松阪市民病院

● 社会福祉法人恩賜財団
済生会松阪総合病院

● 三重県厚生農業協同組合連合会
松阪中央総合病院

● 日本赤十字社 伊勢赤十字病院

● 市立伊勢総合病院



第1回公開講座

地域交流センターでは、地域貢献事業の一環として、県民の皆さまに向けた公開講座を年に3回実施しています。第1回の講座のチラシは、本学ホームページでご確認いただけます。皆さまのご参加をお待ちしています。

開催日時 令和5年7月1日(土) 13:10～14:40
講師 谷口 清州 氏 (独立行政法人国立病院機構 三重病院 病院長)
講演 「人類と感染症の闘い～パンデミックの歴史～」
定員 先着 300 名 (事前申込のみ)
申込期間 6月1日(木)～6月29日(木)
申込方法 QRコードまたは電話・FAXのいずれかでお申込ください。

お問い合わせ 地域交流センター **電話・FAX** 059-233-5610



オープンキャンパス 2023・大学院オープンゼミ

看護学部のオープンキャンパスと大学院看護学研究科のオープンゼミを開催します。プログラムや申込方法など詳細は、本学ホームページをご確認ください。

みかんだいオープンキャンパス2023 **開催日時** 令和5年8月5日(土) 10:00～13:00(予定)
対象 看護職や本学に興味がある方 **プログラム** 大学説明、入試説明、模擬授業、学生相談、体験ブースなど
お問い合わせ 事務局教務学生課 **電話** 059-233-5669 **E-Mail** oc@mcn.ac.jp

令和5年度大学院オープンゼミ **開催日時** 令和5年8月5日(土) 15:00～16:40(予定)
【第1部】 全体説明会15:00～16:00 **【第2部】** ゼミ紹介16:10～16:40 ※第1部のみの参加も可能です。
お問い合わせ 事務局教務学生課 **電話** 059-233-5602 **E-Mail** openseminar@mcn.ac.jp

高校生のための看護職キャリアデザイン講座 一日みかんだい生

看護職をめざしている高校生を対象とした、自身の看護職者としての適性や、将来のキャリア形成について考えることができる講座です。プログラムや申込方法など、詳細は本学ホームページをご確認ください。

開催日時 令和5年8月8日(火)、9日(水) 10:30～14:40(予定)
 ※2日間のうち、いずれか1日に参加いただけます。
対象 看護職をめざしている高校生
プログラム 看護職経験者からの講義 本学学生の体験談 キャリアデザインワークショップ
お問い合わせ 事務局教務学生課 **電話** 059-233-5728 **E-Mail** kcd@mcn.ac.jp



令和6年度大学院入試

三重県立看護大学大学院看護学研究科

本研究科は、学びの目的に応じ、修士論文コース、臨地教育者コース、専門看護師(CNS)コースを設置しています。看護学を探究したい方、看護職としてのキャリアアップをお考えの方は、進学についてご一考ください。

令和6年度入学生 募集日程

一次募集(一般入試)
出願期間 令和5年7月24日(月)～令和5年8月4日(金) **試験日** 令和5年8月30日(水)
二次募集(一般入試・機関長推薦入試・学内推薦入試)
出願期間 令和5年10月10日(火)～令和5年10月20日(金) **試験日** 令和5年11月25日(土)
お問い合わせ 事務局教務学生課 **電話** 059-233-5602 **E-Mail** openseminar@mcn.ac.jp

さらなる発展と人材育成の充実に向けて ～学生支援のための基金への寄付のお願い～

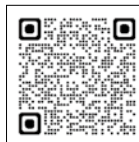
令和5年度から、三重県ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）により、三重県立看護大学修学支援基金をご支援いただくことが可能となりました。

ふるさと納税の活用先として「三重県立看護大学生への修学支援」をご指定いただくことで、全額が当基金へ寄付されます。また、当制度では寄付額のうち2千円を超える部分がワンストップ特例制度を利用することにより、翌年度の住民税等税額から控除されます。なお、寄付申出書によるご寄付も引き続き募集しております。みなさまの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

ご寄付のお礼・活動実績

令和4年度は1,439,100円（32件）のご寄付を賜り、心より感謝いたします。これらを活用し、入学時奨学給付金を5名に各20万円を支給。さらに、物価高対策支援として当基金への寄付金と独）日本学生支援機構の補助金を活用し、在学生全員に大学生協電子マネーチャージ代等を支給しました。

～三重県ふるさと応援寄附金～



ふるさと納税制度によるご寄付は、左記QRコードからお申込み願います。



広告

大切な人を守る医療がここにある。



看護師
募集中

精神科／心療内科／内科
外科／整形外科／皮膚科／歯科／眼科
緩和ケア病棟・人工透析・健康診断・認知症疾患医療センター



松阪厚生病院

松阪市久保町県道160号線沿い TEL.0598-29-1311 (代)

公式LINEアカウントのお知らせ

高校生や受験生の方に向けて、入試に関するお知らせやオープンキャンパスなどのイベント情報をお届けしています。
ぜひ、友だち登録をお願いします！



編集後記

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が2類から5類に移行し、本学においても、徐々に以前の大学運営・学生生活に戻りつつあります。

Vol.55となる今回は、教育DXの取り組みをご紹介しました。コロナの流行を契機とした取り組みですが、コロナに関係なく、これからの看護学教育の質向上に寄与するものと思います。

今後も、コロナ前の姿を取り戻しつつ、この3年間で実施した取り組みによりさらに充実した大学の姿をお届けできればと思います。

(メディアコミュニケーションセンター委員会)



本学マスコットキャラクター「みかんちゃん」

三重県立看護大学の略「三看大（みかんだい）」の「みかん」に学生たちが持つ「優しさ」をイメージした大学キャラクターです。平成21年の法人化を機に学内からの公募で選ばれ活躍しています。

公立大学法人 三重県立看護大学

〒514-0116
三重県津市夢が丘1丁目1番地1
TEL 059-233-5600(代)
FAX 059-233-5666
<https://www.mcn.ac.jp/>



本学は、「大学基準協会」の定める大学基準及び「日本看護学教育評価機構」の看護学教育評価において「適合」の認定を受け、大学及び看護学教育の質について保証されています。